



市民要望を携え、共産党中越地区委員会は長岡市議団と遠藤れい子県議と

「大雪から命と暮らしを守る要望書」を提出！



1.20 要望書を手渡す、講橋市議、笠井市議、遠藤県議

安全・安心の雪対策を

1月14日と20日、住

民生活の命と暮らし守

る「大雪に関する緊急要

望書」を提出しました。

要援護世帯の除雪回数

が増える前進回答

(要望)年末からの豪雪

で家屋の除排雪回数が

増えている。要援護世帯

の除雪費支援の充実を。

(回答)多雪地帯は4回

から6回に、その他地域

は3回から4回に除雪

上限回数を増やす。

災害救助法適用を県と

協議し迅速対応すると

前むきな回答

(要望)高齢化が進んで

おり、除雪困難な世帯

が増えている。速やかな

条例適用の発動を県に

要望すること。

(回答)降雪状況や雪に

よる被害状況を適宜監

視しており、県と協議し

迅速に対応します。

長岡市独自支援制度の

助成対象世帯の拡充を

(要望)高齢化や新型コ

ロナウイルスの事態を考

慮し「助成対象世帯」の

見直しを行うこと。

(回答)災害救助法適用

時の要援護世帯への支

援体制などを参考に、

主に自らの資力及び労

力によって除雪を行う

ことが困難な世帯を対

象として、市と民生委

員とが連携し、きめ細

かく対応していきます。

東京電力は「柏崎刈羽

原発7号機の新規制基

準に基づく審査ならび

に安全対策工事が完了

した」として再稼働への

動きを加速させていま

す。しかし、実態は

他人のIDカードを使っ

て、中央制御室に不正

に出入り。識別情報の

書き換えも行われた

柏崎刈羽・再稼働許すな！

「不信募るばかり(地元紙報道)」の東電
事実を4カ月も隠してきた原子力規制庁

原子力規制庁に報告し

たと表明。

しかし、規制庁が原子

力規制委員会の更田豊

志委員長に報告したの

は1月19日。マスクミ報

道されるまで報告しな

かった原子力規制庁の

責任は重大です。

さらに、7号機の安全対

策工事は未完了と判明

1月27日、東電は7号

機の安全対策工事は未

完了だったことを発表。

◆東電に原発を動かす

「適格性」はありません！

◆規制当局の「合格」の

信頼性も疑念大！

医療ひっ迫 早急の対策を

― 県央地域の感染拡大
を防ぎ、医療支援を―



1/29 県に申入れる遠藤県議(右4番目)と市町議員団

1月29日、遠藤れい子県議と

県央医療圏域の三条・燕・加茂の

3市と田上町の共産党議員は、

県に対し新型コロナウイルス感染拡大

対策の緊急申入れを行いました。

●医療・福祉施設、保育、学校等

のPCR検査を実施し、クラス

ター発生を防ぐ、●保健所機能の

強化、●県央地域の軽・中等患者

者の入院病床の拡充、●医療機

関への減収補てん等を要望。

ヒドロダマリス属海牛がお出迎え

さいわいプラザ・長岡科学博物館

さいわいプラザのエント 未来が楽しく学べるチャ
ランスホールに、ヒドロダ マリス属海牛の8メートルのお宝です。

元模型が展示さ
れています。

中越大地震後

に、長岡市妙見町

で見つかった25

0万年前の化石

は科学博物館に

展示されていま

す。

子どもたちと一
緒に現在・過去・



1.4 さいわいプラザで